

みやもと こういち
宮本 皓一

富岡町長

昭和 22 年（1947）、富岡町生まれ。
1965 年、福島県立小高農業高校卒業。2000 年 3 月から 2013 年 6 月まで
富岡町議会議員。2012 年 4 月から 2013 年 6 月まで富岡町議会議長を務める。
2013 年 7 月、富岡町長に初当選。現在 2 期目。2019 年 4 月より双葉地方町村会
副会長を務める。双葉地方広域市町村圏組合筆頭副管理者。

町長に就任してすぐ取り掛かったのが、町民の皆さんの想いに寄り添った
生活再建と、「ふるさと・とみおか」の再生・復興を加速する
第二次復興計画の策定でした。30 名の町民と町職員 26 名で検討委員会を構成し、
100 時間にもおよぶ時間をかけました。計画では、富岡駅前から役場周辺までを
「先行復興拠点」と位置づけ、復興住宅、ショッピングセンター、診療所など、
町民の暮らしに欠かせない施設を整備。2017 年 4 月の避難指示解除を目指し、
町一体となり、それらを実現しました。

震災後、眠れない日々が続くことも。たくさんの方から叱責を受けた
特定廃棄物の埋立処分施設の受け入れには難しい選択を迫られましたが、
「復興を進め、前を向くためには必要だ」と、苦渋の決断をくだしました。
現在、町内では子どもたちの学ぶ姿や町民の笑顔が見られるようになりました。
本格的な復興に着手する節目は、避難指示の解除であると受け止め、
町の真の復興へと「帰還困難区域の再生」に努めています。
原発事故から 10 年。国は「たとえ長い年月を要するとしても…」と言わず、
帰還困難区域の復興・再生に向けた
具体的な時間軸を示す時期に来ていると考えてもよいのではないのでしょうか。



環境省による 3 度の除染を実施した、夜の桜の並木